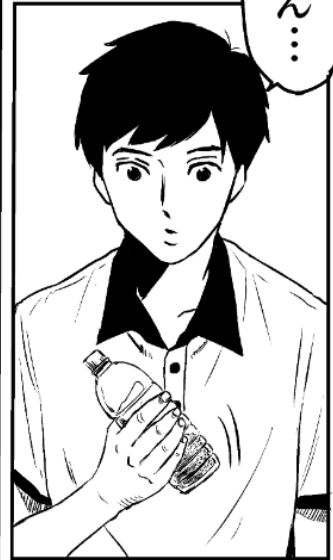




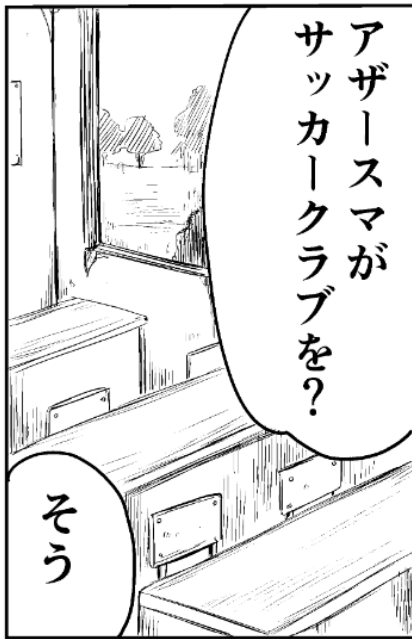
サッカーか…



ふうん…



僕達が変わえられるもの  
～ガーナブラインドサッカー～



アザースマが  
サッカークラブを？

そう



ガーナの  
盲学校の中等部に  
通っています

皆さん  
こんにちは  
僕の名前は  
ダニエル

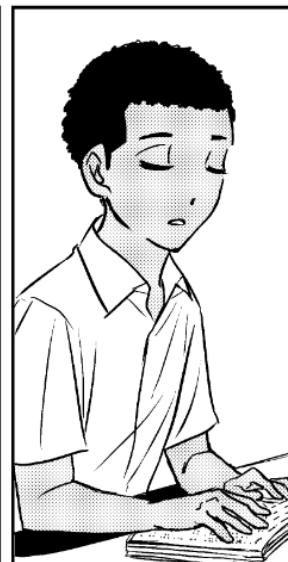


どうせ  
いつもの  
ペットボトル  
サッカーだろ？  
前みたいに  
弱視の子達と  
やったら俺達は  
ボールにも  
触れないよ



楽しい授業で  
皆からの  
人気者です

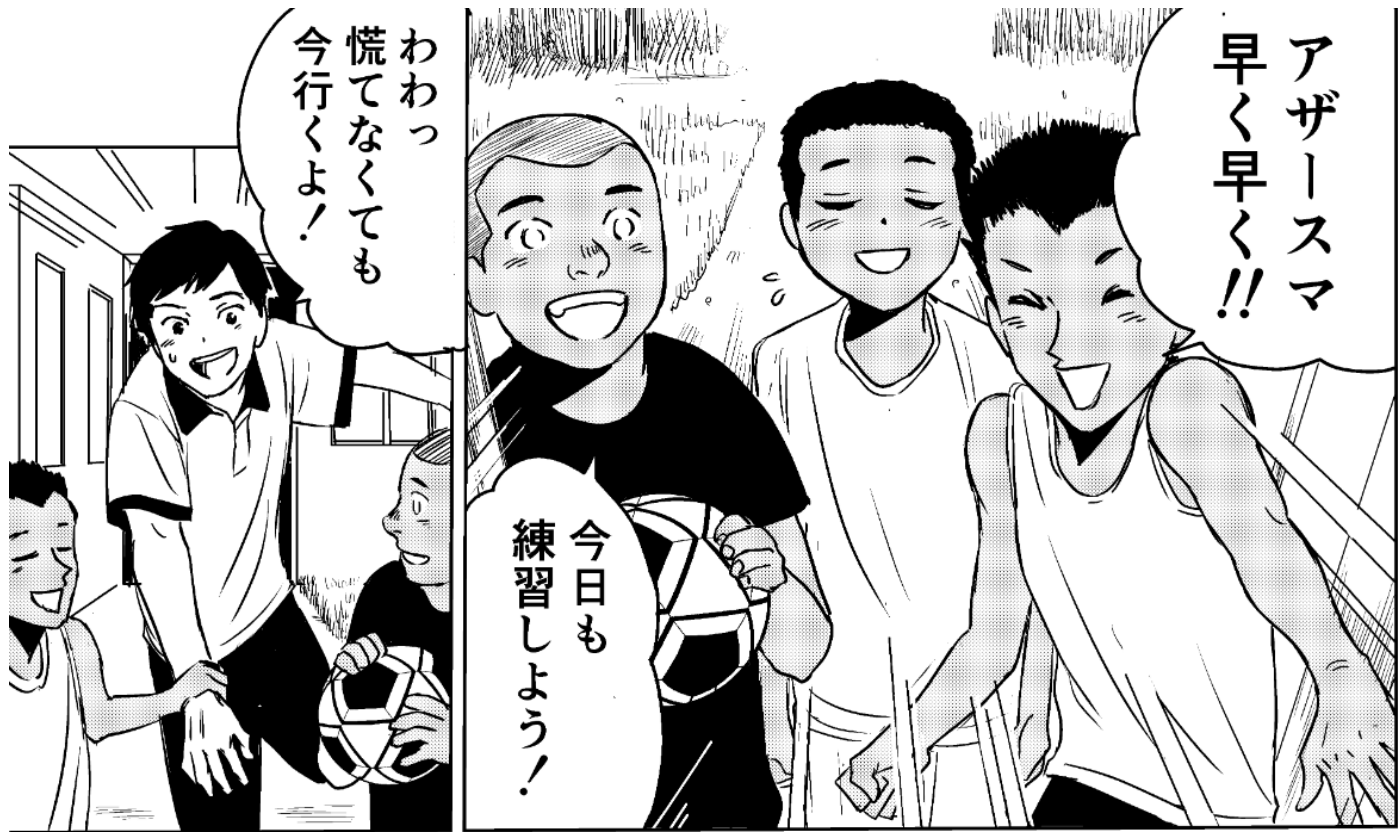
羽立さん  
通称アザースマは  
日本から来た先生











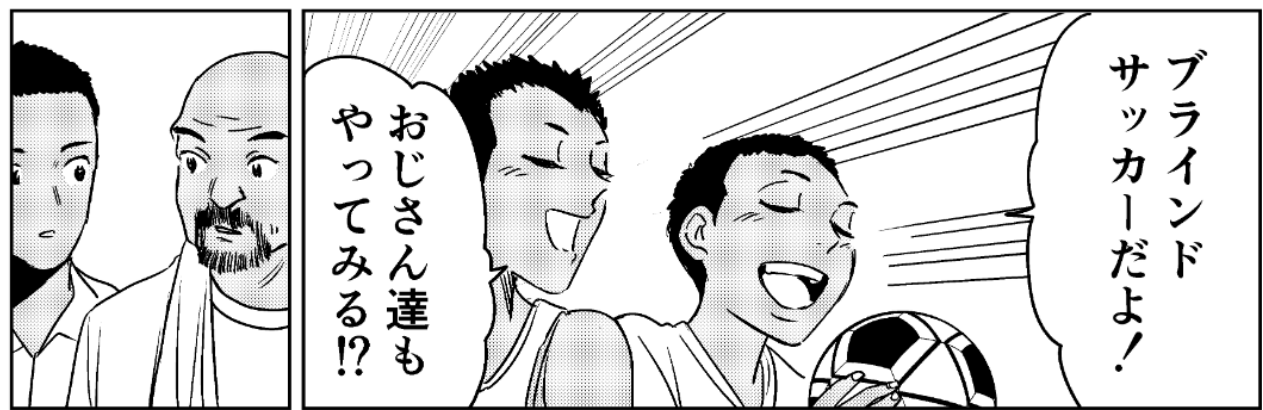
アザースマ  
早く早く!!

わわっ  
慌てなくても  
今行くよ!

今日も  
練習しよう!

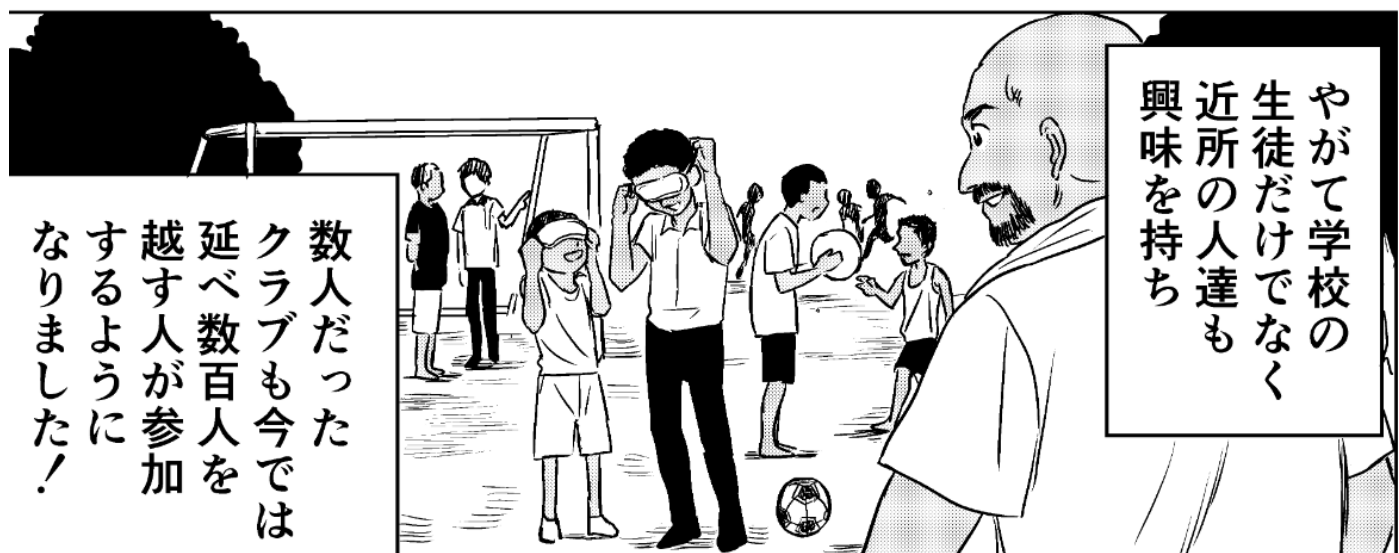


賑やかだなあ  
近頃皆で  
何をやって  
いるんだい?



ブラインド  
サッカーだよ!

おじさん達も  
やってみる!?



やがて学校の  
生徒だけでなく  
近所の人達も  
興味を持ち

数人だった  
クラブも今では  
延べ数百人を  
越す人が参加  
するようにな  
りました!

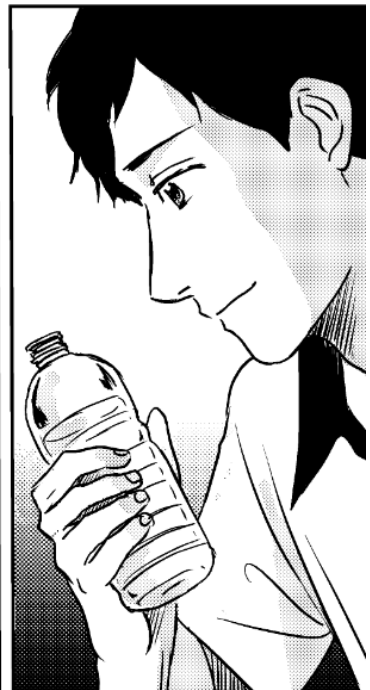


ねえアザースマ  
どうして  
サッカークラブを  
作ったの？



？

障害は  
変えられないけれど  
制度や人の意識は  
変えられる



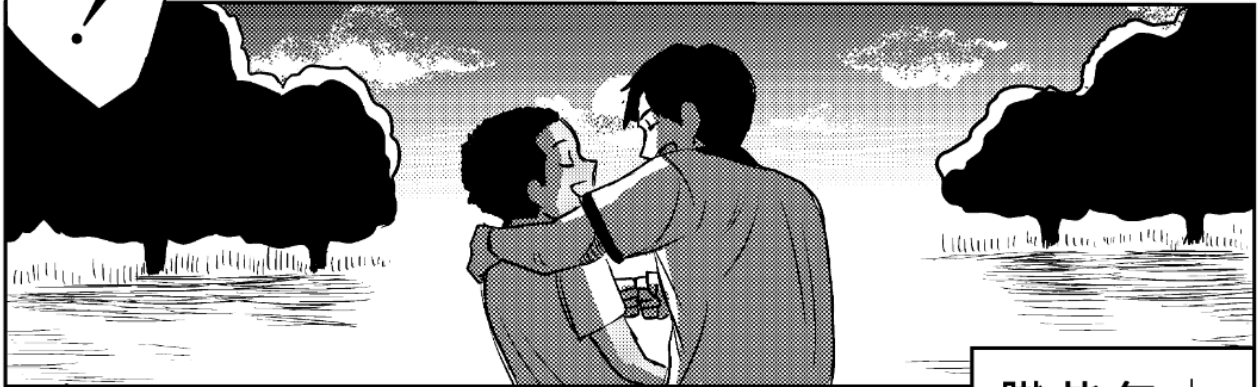
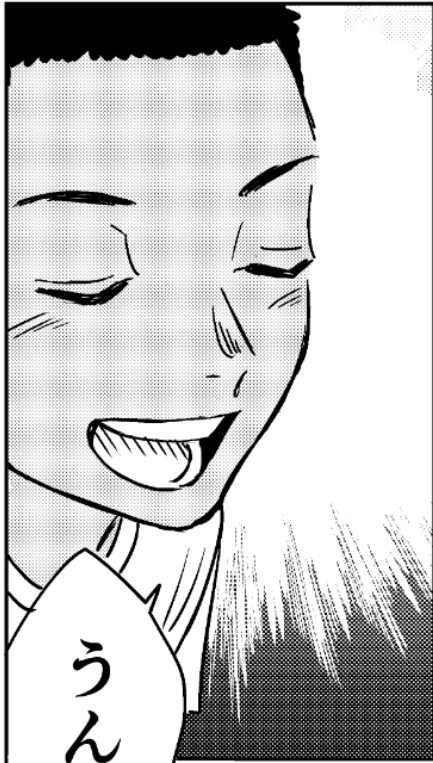
今後困難に  
立ち向かう  
エネルギーに  
なってほしい

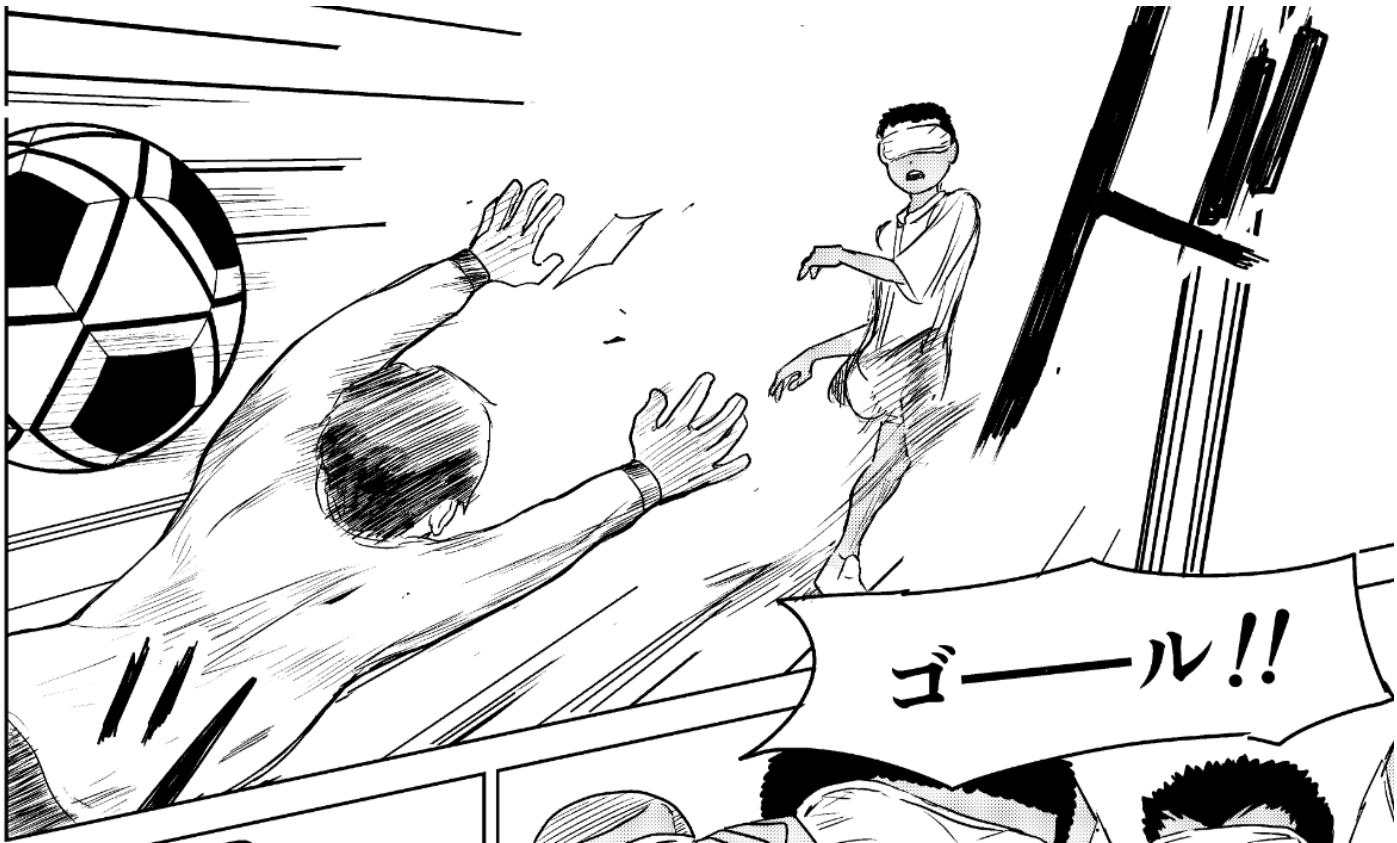
それらが皆の  
進路や将来の  
仕事や収入に  
直接役立つことは  
無くても

ブラインドサッカーを  
通じて達成感を得て



ブラインド  
サッカーなら  
全盲も弱視も  
晴眼も関係なく  
皆同じ立場で競う  
ことができるだろ





ゴール!!



『アザースマ』  
という言葉の  
意味は…



ナイスワン!

everything is good !